

長野県の3大テレインは菅平高原、駒ヶ根高原、八ヶ岳高原。2006年はこの全てでイベントが行われる。



天空のテレイン

6月10-11日 ロゲインチャレンジ

菅平高原ではここ数年ロゲインが行われており、内容も毎年どんどん過激になっている。ロゲインは広大な範囲を使ったスコアオリエンテーリングのロング版。本場オーストラリアのロゲインでは制限時間が24時間というものだ。

菅平高原のロゲインは2002年から行われ、最初は制限時間3時間から始まった。翌2003年には制限時間6時間の部が行われ、2004年には9時間の部が開設された。2005年には制限時間が12時間の部が開設されたが、運営と安全の都合上、6時間+6時間のレースとなり、参加者には7時間の強制レストが義務付けられていた。



菅平高原ロゲインチャレンジ 2005
夜間にかかる部門はオリエンテーリングというよりアドベンチャーレース

そして2006年6月。いよいよ限定解除。12時間ぶっ続けロゲインの幕が切られて落とされる。参加者は夜22時にスタート。フィニッシュは翌日の朝10時である。夜間ステージが前回より大幅に増えた。そのぶん安全確保のためにはあらゆる制約がつかさず。安全に充分注意して参加してもらいたい。

いっぽう、人気の3時間ロゲインの部も健在。前日に行われるオリエンテーリング練習会と併せて、菅平高原・標高1600mのナビゲーションを楽しんでもらいたい。

中央アルプス直下

9月17日 インカレロング駒ヶ根

9月18日 クラブカップ7人リレー

今年はインカレロングがクラブカップとコラボする。テレインは2004年のクラブカップで使用した駒ヶ根高原のGPS範囲を拡大する。駒ヶ根高原は中央

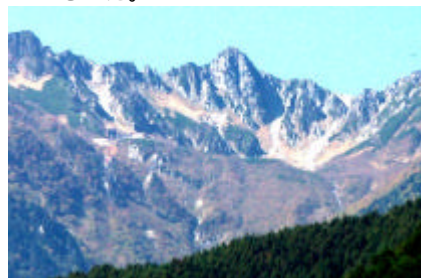
アルプスの麓に広がる森。名水の産地でもあり、周囲には養命酒の工場やウイスキー工場などもある。

9月17日(日)はインカレロング(学生選手権ロング種目)。各地区学連から選抜された選手たちが、学生日本一の座をかけて駒ヶ根の森を駆け抜ける。併設大会が開催されるので、応援がてら多くの人に参加してもらいたい。

9月18日(祝)はクラブカップ7人リレー。インカレに参加する学生がクラブカップにも合流できる日程になっている。インカレロングの勢いそのまま学生クラブがクラブカップを奪うのか、またまた社会人クラブが意地を見せるのか？

2004年にこの駒ヶ根高原のクラブカップで優勝した多摩OLが、現在のクラブを保持している「ときわ走林会」が守りきるのが、いやそれとも・・・

2年前は悲惨なほどの雨天のレースだったが、今回は秋晴れに恵まれて欲しいものだ。



駒ヶ根高原は中央アルプス直下！
地ビールがうまい。

魅力の八ヶ岳南麓

10月7-8日 トータス 2days

八ヶ岳南麓を活動の基点に置くトータスのイベント。初日は山梨県側の「泉郷」にて個人レースが行われ、2日目は「甲信八ヶ岳高原」にて10人リレーが行われる。

八ヶ岳南麓のテレインの魅力は、森の美しさだろう。深い谷が少なく、なだらかに広がる明るい森。泥だらけの沢などが殆どなく、通行可能度の高い森を爽やかに走ることができる。

(木村佳司)



2004年クラブカップでの多摩OLのウイニングラン(駒ヶ根高原)
今年のクラブを奪うのは、どのクラブだ？